令和3年度　年齢別・相談主訴別状況

本表は、女性相談員が受理した相談の主訴と年齢の内訳である。
年齢の内訳は、「３０歳代」が６５３件と最も多く、次いで「４０歳代」の５１１件、「２０歳代」の４２０件の順であった。
主訴の内訳は、「夫等の暴力」が９２８件と最も多く全体の約３分の１（３１．３％）を占めており、次いで「離婚問題」が３６２件（１２．２％）となり相談の約半数は夫婦間の悩みである。
また、一時保護の主訴は圧倒的に「夫等の暴力」であり、全体の約７割（７０．２％）を占めている。

	人間関係																	経済関係				医療関係													
	夫等				子ども			親族			交際相手																								
	夫等の暴力	酒乱・薬物中毒	離婚問題	その他	子どもの暴力	養育困難	その他	親の暴力	その他の親族の暴力	その他	交際相手からの暴力	同性の交際相手からの暴力	その他	その他の者の暴力	男女問題	ストーカー行為	家庭不和	その他	生活困窮	サラ金・借金	求職	その他	病気	精神的問題	妊娠・出産	その他	住居問題	帰住先なし	不純異性交遊	売春強要	ヒモ・暴力団関係	5条違反	人身取引	小計	配偶者からの暴力被害男性	合計
15歳未満																																				
								2		1																								3		3
15～17歳																																				
									2		1							1	1						4									9		9
18～19歳																																				
	2		3				1	13	6	2	4		1		1		1		6	1		1			7					1				50		50
20～29歳																																				
	111	1	47	12		2	5	13	3	2	9		6	5	2	3	3	14	32		2	17	3	9	83	5	8	17		3		3		420		420
30～39歳																																				
	229		96	44		10	12	12	3	9	6	2	7		2	3	19	30	35		1	22	4	32	57	4	10	2						651	2	653
40～49歳																																				
	184	3	90	36	4	7	10	9	4	12	6		5	4	3	3	13	25	20	1	1	23	6	11	11	4	11	4						510	1	511
50～59歳																																				
	92	2	16	17	7		3	1	3	7	4		2	2	2		14	34	6			11		7			2							232	1	233
60～64歳																																				
	35		6	5	1		5	1		4	3		1		1		7	10	1	1				3		2		2						88		88
65～74歳																																				
	59	1	3	10	5		2		4	1			1		1		2	3	2					1		2	1	3						101		101
75歳以上																																				
	22		2	4	4		2		1	1							4	4				1				1								46		46
不明																																				
	194		99	123	1	3	21	12	5	44	15		14	7	28	4	18	167	16	2		31	6	6	4	8	12	1						841	4	845
合計																																				
	928	7	362	251	22	22	61	63	31	83	48	2	37	18	40	13	81	288	119	5	4	106	19	69	166	26	44	29		4		3		2,951	8	2,959

※　上段（　）は一時保護者数で内数である。